

2020年3月24日

各位

会社名 株式会社 宮崎銀行
代表者名 取締役頭取 平野 亘也
(コード番号 : 8393 東証第一部、福証)
問合せ先 上席執行役員 経営企画部長 日高 啓司
(TEL 0985-32-8213)

新中期経営計画の策定について

株式会社 宮崎銀行(頭取 平野 亘也)は、2020年4月から2023年3月までの3年間を計画期間とする中期経営計画を策定しましたので、その概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 名称

「With You」

2. 計画期間

2020年4月～2023年3月(3年間)

3. 計画概要

(1) 長期ビジョン

宮崎銀行は、地域社会との共存共栄を目指し、

1. 共通価値創造と金融仲介機能による企業の成長支援

2. 家計の健全な資産形成支援

に取り組むことで、2030年に地域の「新しい未来」を実現します。

現中期経営計画「お客さま成長力 No.1 銀行」では、「地域のベストパートナー」を長期ビジョンに掲げ、取り組んでまいりました。新中期経営計画では、今回新たに制定いたしました「みやぎんフィロソフィ」の内容も踏まえ、現長期ビジョンをさらに発展させる形で改訂いたしました。

当行は、地域とともに「新しい未来」を創り上げていくための具体的な行動として、「企業の成長支援」と「家計の資産形成支援」に徹底的に取り組んでまいります。

(2) 新中期経営計画の目指す姿

「With You」の精神で、地域と当行の成長を両立するリーディングカンパニー

新中期経営計画の名称「With You」には、「地域・お客さまの成長、そして当行の成長をともに実現していく」という思いを込めています。本計画では、「地域の成長と当行の成長の両立」を目指してまいります。

(3) 基本方針

I. With Region ～ 地域とともに ～

- SDGs を経営戦略に取り込み、地域の抱える課題を解決することで、地域の「新しい未来」を実現します。

II. With Customer ～ お客さまとともに ～

- 信頼できる「パートナー」として、対話を通じたコンサルティング営業によりお客さまの成長を実現します。
- 金融リテラシーの向上とライフプランに則したご提案によってお客さまの長期的な資産形成を実現します。

III. With Innovation ～ イノベーションとともに ～

- 先端技術を取り入れることで、新たな金融サービスの提供と業務改革を進めるとともに、地域・お客さまの IT・デジタル化を支援します。
- 激変する外部環境に適応できる柔軟な経営基盤を構築します。

4. 目標指標

収益性	3年累計 経常利益	300 億円
	最終年度 ROE (当期純利益÷自己資本)	4.5%以上
効率性	最終年度 OHR (経費÷コア業務粗利益)	69%未満
健全性	最終年度 自己資本比率	8%以上
成長性	最終年度 総貸出残高	21,600 億円
	最終年度 預金残高	27,000 億円

5. その他

詳細につきましては、別添資料をご参照ください。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社宮崎銀行 経営企画部
担当：酒井・中津留・田嶋
TEL：0985-32-8213

中期経営計画「With You」 (2020年4月～2023年3月)

株式会社 宮崎銀行

1.全体像

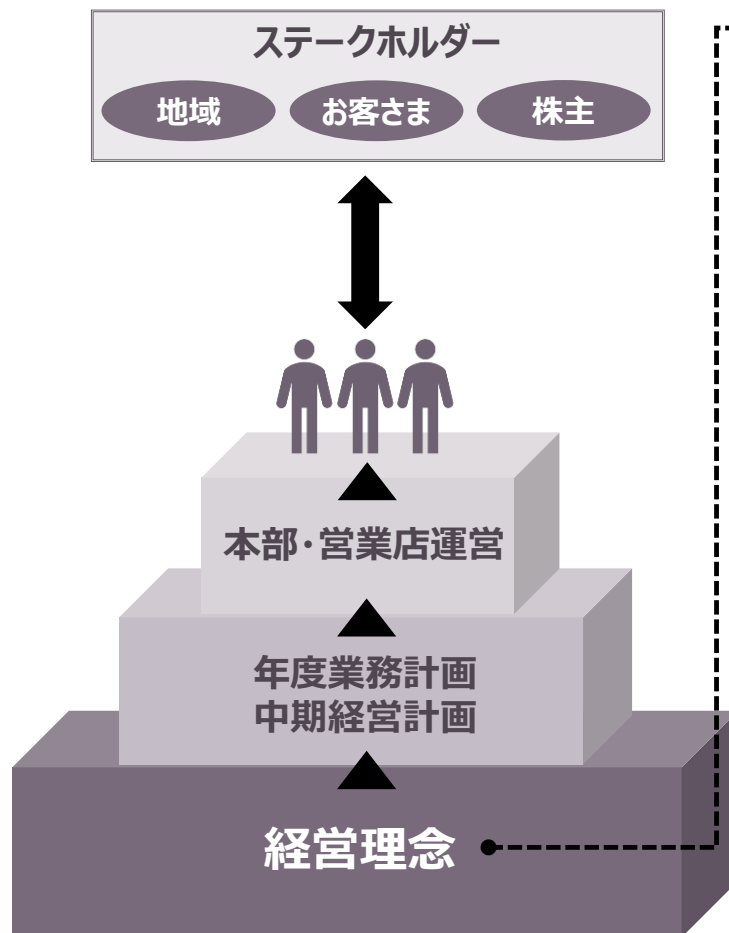
2.みやぎんフィロソフィ

3.中期経営計画 概要

4.中期経営計画 重点戦略



- 経営の根幹は「経営理念」であることを再認識したうえで、「経営理念の浸透」に向けた取り組みを強化する



「経営理念の浸透」に向けた取り組み

みやぎんフィロソフィ

- 当行の使命
- 従業員が大切に
する価値観

長期ビジョン

- 10年間の経営
方針（目指す姿と
重点取り組み）

コンプライアンス

経営の
姿勢

内部統制

コンプライアンスカルチャー
の醸成

本部と営業店の連携を強化し、経営
理念の浸透を図る

1.全体像

2.みやぎんフィロソフィ

3.中期経営計画 概要

4.中期経営計画 重点戦略

〈宣言〉

Design Future With You

わたしたちは、地方銀行です。

わたしたちは、金融サービスを通じ、地域の持続的な成長を実現します。

〈大切にする価値観〉

1. Family

お客さま、株主、従業員はわたしたちの家族です

2. Diversity

わたしたちは、お互いの多様性を尊重します

3. Global

わたしたちは、グローバルな視野で考動します

4. Innovation

わたしたちは、先端技術を取り入れ、新たな価値を提供します

5. Challenge

わたしたちは、時代の波をとらえ、果敢に挑戦します

コンセプト

行是綱要

一、本行は地域社会の大衆に誠実に奉仕し、地元産業の発展に努力し、相共に繁栄することをもって根本信条とする。

一、本行は和をもって行運発展の原動力とする。人の和は職場の規律、秩序を厳正にすると共に、相互の人格を尊重し、絶対的信頼を基調とする自由闊達、明朗、融和の人間関係により醸成されるものとする。

一、本行はその公共的使命に深く徹してこれに十分応えたと共に、旺盛なる企業精神を以って積極果敢に行運の伸張を図り、よって預金者、取引先の信頼を高め、従業員の福祉及び株主の利益を増進するものとする。

一、本行は組織と機構による合理的運営の厳正を期し、権限と責任の明確化をもって業務遂行の根幹とする。

一、本行は堅実経営を旨とし、すべてに亘り実質実益を追求し、粉飾糊塗を排し、資産の充実、運用の適正を図り、もって健全強固なる企業体質をつくり、内容の優秀を持って、全国に誇る地位を占めることを目標として努力するものとする。



地方銀行としての
存在意義・ミッション

大切に
する
価値観・バリュー

1.全体像

2.みやぎんフィロソフィ

3.中期経営計画 概要

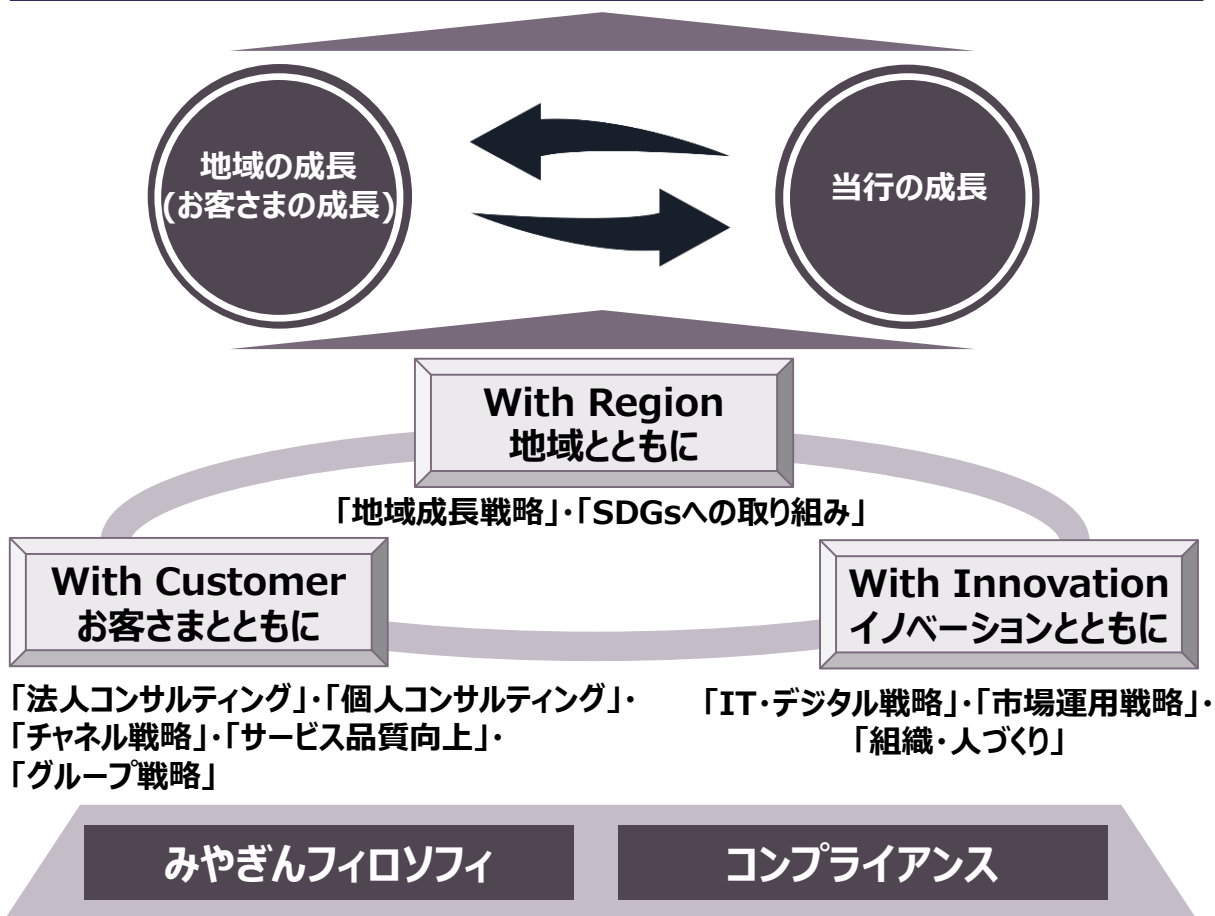
4.中期経営計画 重点戦略

長期ビジョン

中期経営計画

基盤

宮崎銀行は、地域社会との共存共栄を目指し、
1.共通価値創造と金融仲介機能による企業の成長支援
2.家計の健全な資産形成支援
 に取り組むことで、2030年に地域の「新しい未来」を実現します。



1.全体像	名称	With You
	目指す姿	「With You」の精神で、地域と当行の成長を両立するリーディングカンパニー
	計画期間	2020年4月～2023年3月（3年間）
	戦略の基本方針	「With Region」～ 地域とともに ● SDGsを経営戦略に取り込み、地域の抱える課題を解決することで地域の「新しい未来」を実現する 「With Customer」～ お客さまとともに ● 信頼できる「パートナー」として、対話を通じたコンサルティング営業によりお客さまの成長を実現する ● 金融リテラシーの向上とライフプランに則したご提案によってお客さまの長期的な資産形成を実現する 「With Innovation」～ イノベーションとともに ● 先端技術を取り入れることで、新たな金融サービスの提供と業務改革を進めるとともに、地域・お客さまのIT・デジタル化を支援する ● 激変する外部環境に適応できる柔軟な経営基盤を構築する
2.みやぎんフィロソフィ		
3.中期経営計画 概要		
4.中期経営計画 重点戦略		

	項目	前中計 計画値	「With You」
1.全体像	3年累計 経常利益	385億円	300億円
2.みやぎんフィロソフィ			
3.中期経営計画 概要	最終年度 自己資本比率	8.20%	8%以上
4.中期経営計画 重点戦略			
	最終年度 ROE	5.18%	4.5%以上
	最終年度 OHR	68%	69%未満
	最終年度 総貸出未残	20,600億円 (2019年度末残)	21,600億円
	最終年度 預金未残	25,900億円 (2019年度末残)	27,000億円

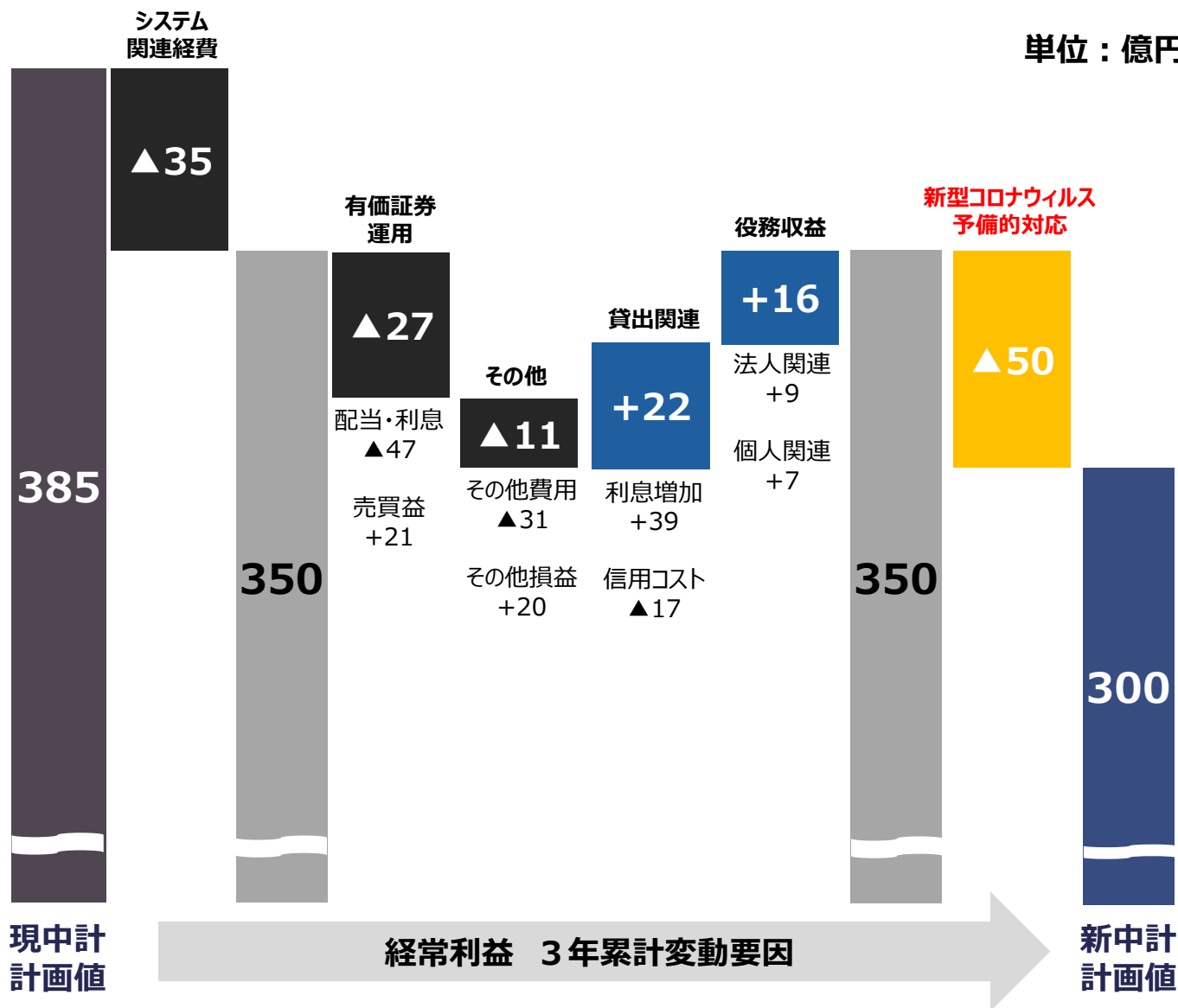
単位：億円

1.全体像

2.みやぎんフィロソフィ

3.中期経営計画 概要

4.中期経営計画 重点戦略



1.全体像

2.みやぎんフィロソフィ

3.中期経営計画 概要

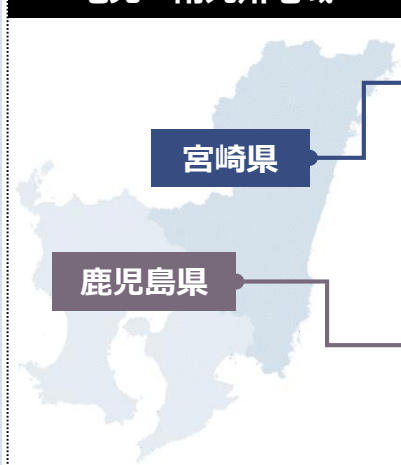
4.中期経営計画 重点戦略

中計	バリューアップ	リスタート・プラン	道	Challenge No.1	お客さま成長力 No.1					
期間	2007/4-2009/3	2009/4-2011/3	2011/4-2014/3	2014/4-2017/3	2017/4-2020/3					
	2年間	2年間	3年間	3年間	3年間					
外的イベント	▲2008/9 リーマンショック ▲2010/4 口蹄疫 ▲2011/1 新燃岳噴火 ▲2011/3 東日本大震災			▲2016/1 マイナス金利導入 ▲2016/4 熊本地震 ▲2020/1 コロナウイルス						
総括	リーマンショックにより 2009/3期大幅赤字	厳しい外部環境の中 V字回復を実現	鹿児島戦略強化による業績伸長	バランスシート経営	PL経営へ転換 収益力の徹底強化					
取り組み	■営業支援部新設 ■鹿児島・都城・延岡 営業部化	■宮崎復興ファンド500億円 ■新鹿児島ファンド300億円 ■外国為替業務室新設	■再生可能エネルギー支援ファンド200億円 ■「おまかせくん」取扱開始 → → →	■「みやぎん3本の矢」 ■国際部新設 ■地域振興室新設 → ■事業承継・M&A支援室新設	■「ひなたの力」始動 ■「チャレンジ戦略」始動 ■「ひなたワンチーム」取扱開始 ■地方創生部新設 ■IT戦略室新設					
決算概要（億円）	経常利益 (2期平均)	▲99	経常利益 (2期平均)	80	経常利益 (3期平均)	94	経常利益 (3期平均)	132	経常利益 (3期平均)	128
	当期利益 (2期平均)	▲98	当期利益 (2期平均)	77	当期利益 (3期平均)	57	当期利益 (3期平均)	84	当期利益 (3期平均)	92
	与信費用 (2期平均)	103	与信費用 (2期平均)	20	与信費用 (3期平均)	▲1	与信費用 (3期平均)	1	与信費用 (3期平均)	4
	総貸出残高 (最終年度)	12,106	総貸出残高 (最終年度)	12,874	総貸出残高 (最終年度)	15,491	総貸出残高 (最終年度)	18,469	総貸出残高 (最終年度)	20,600

	基本方針	重点戦略
1.全体像	With Region	地域成長戦略
2.みやぎんフィロソフィ		SDGsへの取り組み
3.中期経営計画 概要	With Customer	法人コンサルティング
4.中期経営計画 重点戦略		個人コンサルティング
		チャネル戦略
		サービス品質向上
		グループ戦略
	With Innovation	IT・デジタル戦略
		市場運用戦略
		組織・人づくり

- 地域の新しい未来（地域経済の持続的成長）を実現するために、本業を通じた支援と直接的経済活性化支援の両面で、地域経済の成長を後押しする

地元＝南九州地域



宮崎県

鹿児島県

＜イベント＞ 2020年：国民文化祭・みやざき2020・
全国障害者芸術・文化祭みやざき大会
2026年：日本のひなた宮崎国スポ・障スポ

＜インフラ整備関連＞

宮崎駅前再開発、県陸上競技場・プール建設、大型医療機関建替、
高速道路網整備

＜イベント＞ 2020年：燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会
2022年：全国和牛能力共進会

＜インフラ整備関連＞

鹿児島中央駅周辺開発、鹿児島市中心地再開発、鹿児島市交通局跡
地開発、鹿児島駅周辺開発、(高速)日南-志布志間工事、
(高速)隼人道路4車線工事

地域経済活性化支援

＜本業を通じた支援＞

- インフラ整備案件への資金供給
- SDGs関連商品の導入
- インキュベーション機能の強化
- キャッシュレス推進による地域活性化支援
- 企業成長支援→「With Customer」

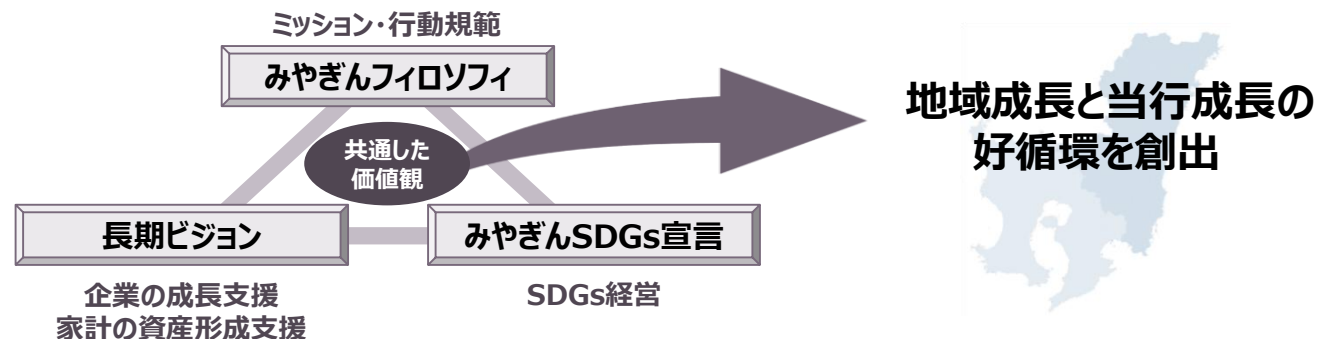
＜直接的支援＞

- 農業法人による第一次産業振興支援
- 「地域商社」設立による産業活性化
- 行内ベンチャー制度による新規ビジネス
- 観光振興にかかる取り組み

地域経済の持続的成長を実現

■ 「みやぎんSDGs宣言」を公表し、地域の持続可能な成長に向けた取り組みを強化する

持続可能な地域成長に対する概念図



「みやぎんSDGs宣言」

宮崎銀行は、持続可能な開発目標「SDGs」の趣旨に賛同し、その目標達成に向けて、役職員一人ひとりが主体的に取り組んでまいります。

持続可能な地域経済の成長



〈主要取り組み・目標〉

SDGs/ESG関連投融资実行額
1,000億円（3年累計）

持続可能な地球環境の形成



〈主要取り組み・目標〉

行内温室効果ガス
10%削減（2017年度比）

持続可能な地域社会の実現



〈主要取り組み・目標〉

SDGs普及のためのセミナー開催
100回（3年累計）

- 「営業店ー本部ーグループ会社」による一体営業の強化とソリューション機能強化によりお客さま本位のコンサルティング営業を実践

1.全体像

2.みやぎんフィロソフィ

3.中期経営計画 概要

4.中期経営計画 重点戦略

『With Region』

4-1 地域成長戦略

4-2 SDGsへの取り組み

『With Customer』

4-3 法人コンサルティング

4-4 個人コンサルティング

4-5 チャネル戦略

4-6 サービス品質向上

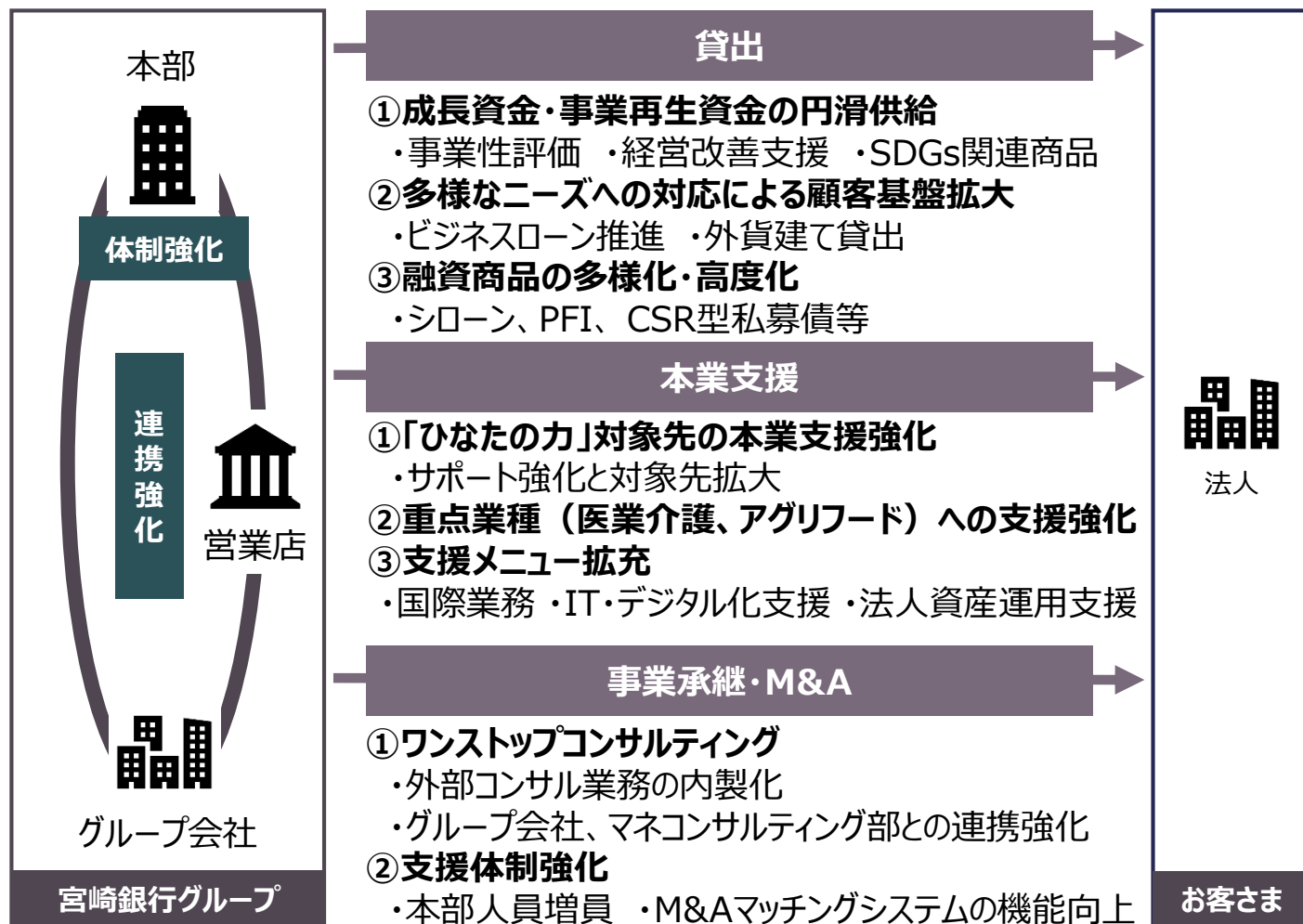
4-7 グループ戦略

『With Innovation』

4-8 IT・デジタル戦略

4-9 市場運用戦略

4-10 組織・人づくり



- お客さま本位の業務運営の定着を図り、コンサルティング営業を通じたソリューションを提供することで、お客さまの健全な資産形成を実現する

1.全体像

2.みやぎんフィロソフィ

3.中期経営計画 概要

4.中期経営計画 重点戦略

『With Region』

4-1 地域成長戦略

4-2 SDGsへの取り組み

『With Customer』

4-3 法人コンサルティング

4-4 個人コンサルティング

4-5 チャネル戦略

4-6 サービス品質向上

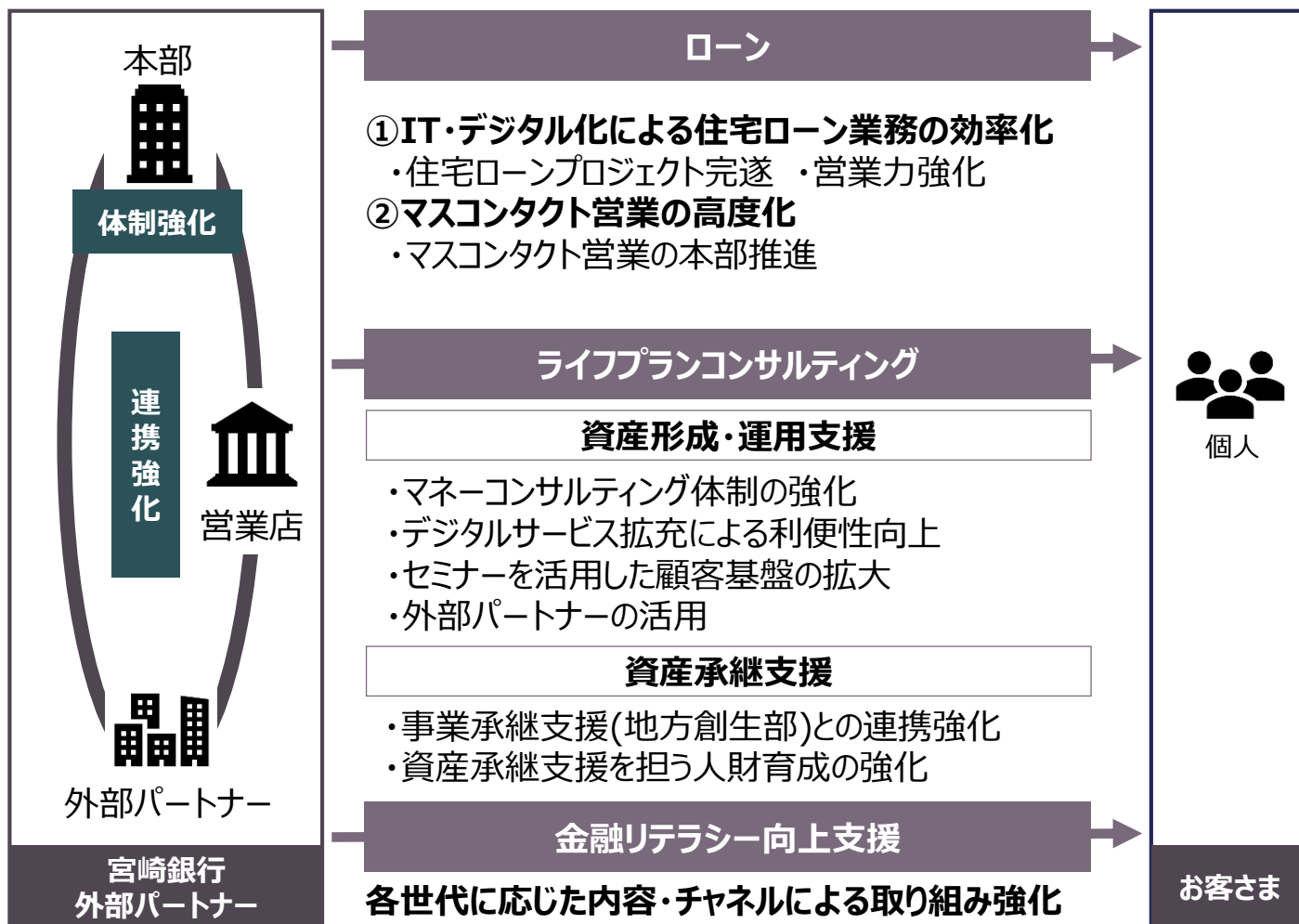
4-7 グループ戦略

『With Innovation』

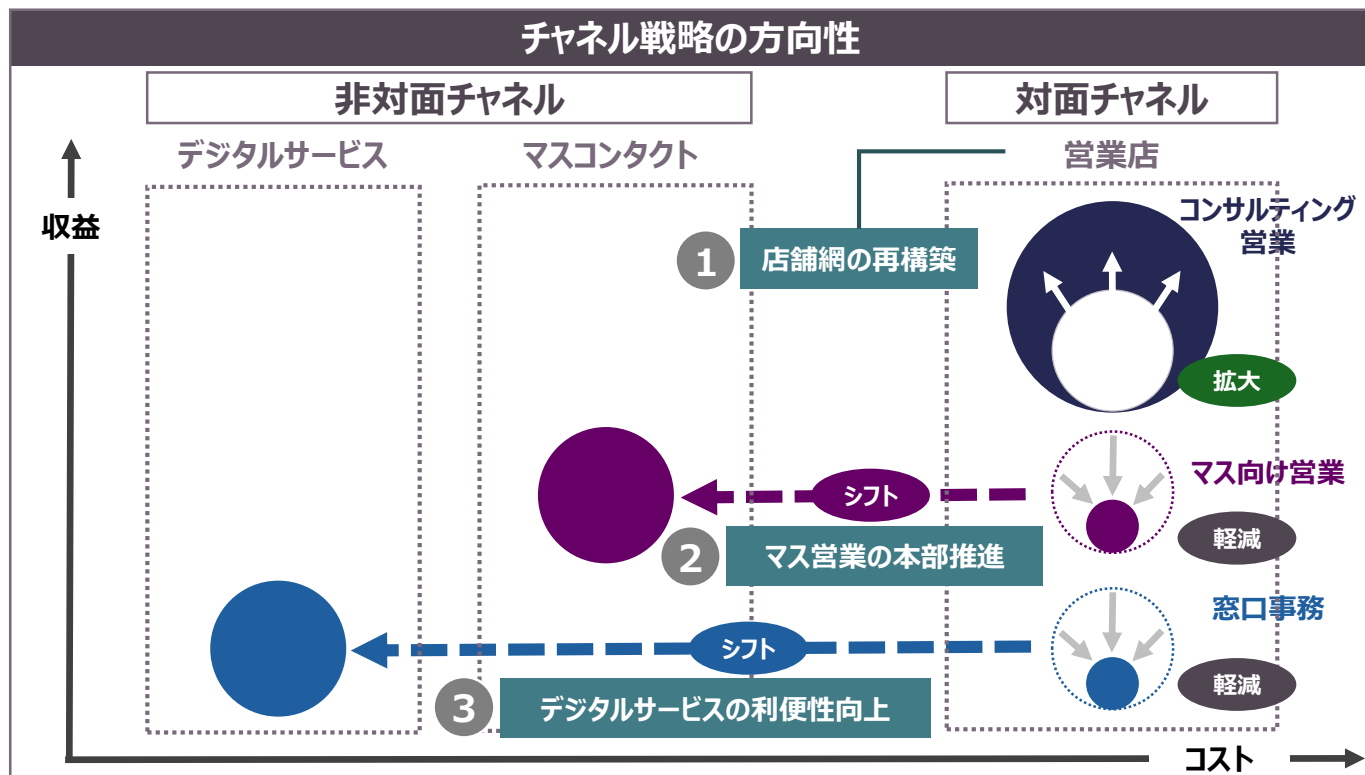
4-8 IT・デジタル戦略

4-9 市場運用戦略

4-10 組織・人づくり



- 「店舗網の再構築」、「マスコンタクト営業の本部推進」、「デジタルサービスの利便性向上」を通じて、営業店がコンサルティング営業に注力できる体制を整備する



1	店舗網の再構築	営業人員の捻出・再配置
2	マスコンタクト営業の本部推進	新設「リテール推進室」によるマスコンタクト営業の高度化
3	デジタルサービスの利便性向上	ネット取引への誘導による窓口事務削減

営業店がコンサルティング営業に注力できる体制を整備

- 「業務改革」、「手数料体系の見直し」、「預金戦略」を通じて、変化するお客さまのニーズに対応し、顧客基盤の拡大を図る

1.全体像

2.みやぎんフィロソフィ

3.中期経営計画 概要

4.中期経営計画 重点戦略

『With Region』

4-1 地域成長戦略

4-2 SDGsへの取り組み

『With Customer』

4-3 法人コンサルティング

4-4 個人コンサルティング

4-5 チャネル戦略

4-6 サービス品質向上

4-7 グループ戦略

『With Innovation』

4-8 IT・デジタル戦略

4-9 市場運用戦略

4-10 組織・人づくり

業務改革

営業店の業務改革

- 融資関連業務プロセス
- 各種管理業務
- 商品・サービスの見直し

窓口事務の効率化

オペレス・印鑑レス・ペーパーレス

- 窓口事務のネット誘導
- 法人取引の効率化

営業店がコンサルティング
営業に注力できる環境

手数料体系の見直し
ポイントサービスの見直し

〈背景〉

- マネロン対策等、サービスの維持・管理コストが増加
- 多様化するお客さまニーズに応じたポイント付与・特典へ見直し

手数料の見直し

ポイント・特典の見直し

顧客ニーズへの対応
事務採算の改善

預金戦略

● 個人

利便性の高いアプリ導入や外部サービスとの連携により、給与口座・年金口座の取り込みを強化

● 法人

事業決済用口座（売上入金口座や総給振出金口座等）の取り込みを強化

安定的な営業基盤

多様なお客さまニーズへの対応を通じた顧客基盤の拡大

- グループ一体による総合金融サービスを提供すべく、エクイティ支援の強化、IT・デジタル分野の強化、新規ビジネスの展開に注力

注力分野

エクイティ

宮銀ベンチャーキャピタル

- ・ 銀行（デッド）と連携した総合ファイナンスの提供
- ・ インキュベーション機能の強化

IT・デジタル分野

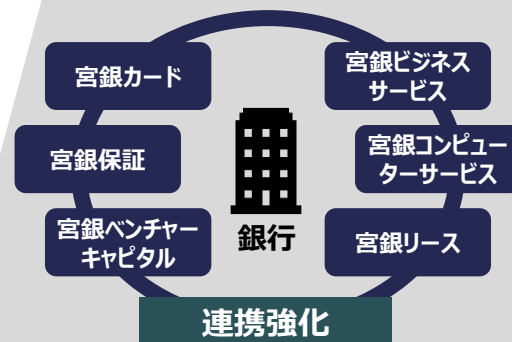
宮銀コンピューターサービス
宮銀カード

- ・ お客さまのIT・デジタル化支援強化
- ・ カード事業強化によるキャッシュレス推進

新規ビジネス

- ・ 地域商社設立による地域経済活性化支援
- ・ 人事コンサル・人材紹介業への参入
- ・ 行内ベンチャー制度導入

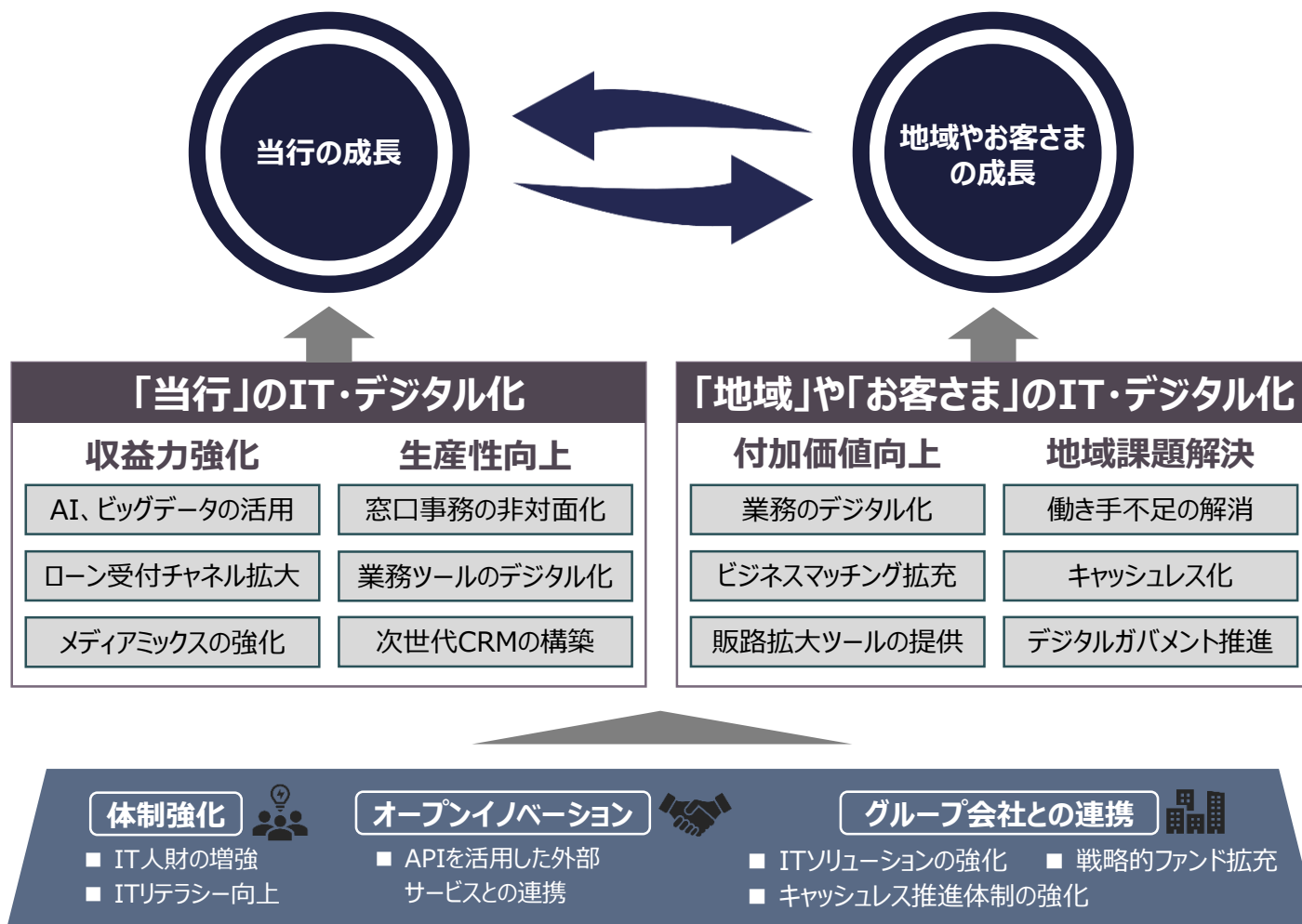
グループ一体営業意識の醸成



総合金融サービス

多様な
ニーズの
お客さま

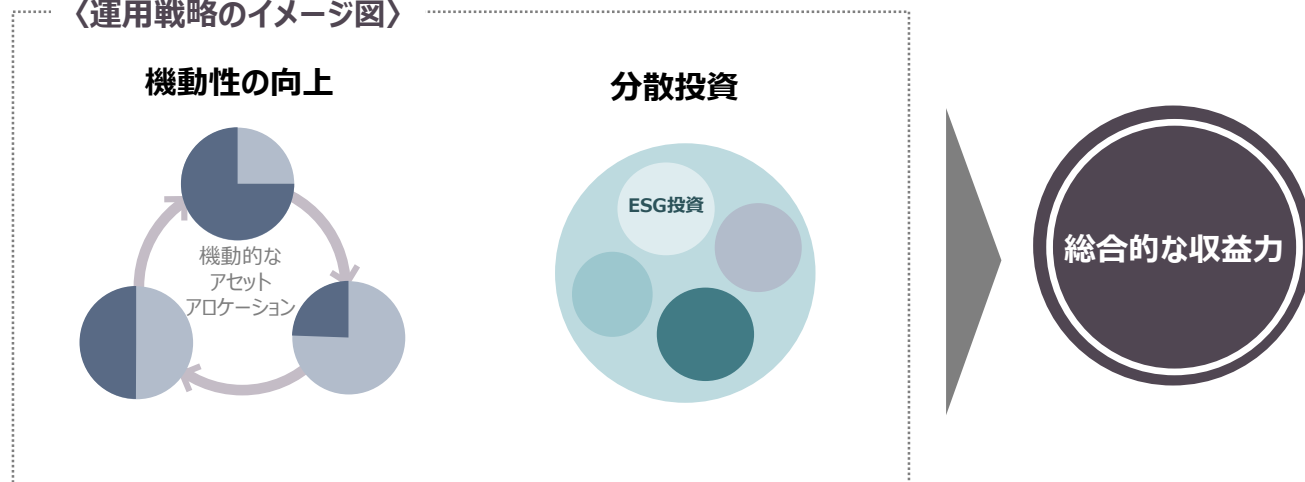
- 「オープンイノベーション」と「グループ会社との連携」を通じて、IT・デジタル化による「当行」と「地域やお客さま」の成長の実現を目指す



■ 機動的な有価証券運用により、総合的な収益力を確保

環境	外部環境	内部環境
	● 低金利の長期化 ● 金利・信用リスク管理強化（IRRBB、バーゼルⅢ）	● 高利回り債券の償還 ● 専門人財の持続的な育成
戦略	機動性の向上	人財育成
	● 市場見通しに基づく機動的運用の取り組み強化	● 外部機関へのトレーニー等を活用した運用スキルの向上
	分散投資	政策投資株式の見直し
	● ESG投資の活用 ● ポートフォリオの多様化	● 「コーポレート・ガバナンスに関する基本方針」に沿った適時適切な見直しを実施

〈運用戦略のイメージ図〉



■ 組織風土改革と人財育成強化により、行員一人ひとりの生産性を向上させる

組織・人づくり 全体像

人財育成

「マネジメントスキル」・「営業スキル」
「多様な人財ポートフォリオ」

強靱な
組織・人

組織風土改革

「ダイバーシティ」・「チャレンジ」・「ファミリー」

経営理念の浸透

「みやぎんフィロソフィ」・「長期ビジョン」・「コンプライアンス」

組織風土改革

「ダイバーシティ」推進

・「柔軟な働き方」を実現する人事制度の構築

「チャレンジ」できる組織風土の醸成

・女性・若手の積極登用 ・シニア活躍推進

「ファミリー」意識の醸成

・行員イベント ・社内コミュニケーション活性化

人財育成

マネジメント能力の向上

・マネジメント層研修

営業戦略に沿った人財育成

・OJT強化 ・トレーニー制度強化 ・海外研修

人財ポートフォリオ多様化による組織活性化

・専門人財の育成 ・多様なキャリアプランの構築

人事制度の見直しに向けた検討開始（現状分析・他社事例研究）

1.全体像

2.みやぎんフィロソフィ

3.中期経営計画 概要

4.中期経営計画 重点戦略

『With Region』

4-1 地域成長戦略

4-2 SDGsへの取り組み

『With Customer』

4-3 法人コンサルティング

4-4 個人コンサルティング

4-5 チャネル戦略

4-6 サービス品質向上

4-7 グループ戦略

『With Innovation』

4-8 IT・デジタル戦略

4-9 市場運用戦略

4-10 組織・人づくり